

財政シミュレーション

★★★水源の選択に当たって★★★

- ◆財政シミュレーションの条件設定項目
- ◆財政シミュレーションの条件設定
- ◆水源パターン別財政見通し

財政シミュレーションの条件設定項目

表 1 【財政シミュレーション条件設定項目一覧表】

条件設定項目	条件設定		
	頁数	表番号	別紙
基本方針の設定	2		別紙 1 「財政シミュレーションを行う水源パターンの考え方」
水需給の見通し	2		別紙 2 「水需給見通し」
水確保の設定	2		別紙 3 「水確保計画」
更新費用の設定			
施設の更新	2		別紙 4 「パターン別更新施設一覧表」
管路の更新	3		
更新費用	3		別紙 5 「更新費用一覧表」
人件費の設定			
人員計画	4		別紙 6 「人員計画及び人件費一覧表」
パターン別浄水課職員数	4	表 4	
人件費	4		別紙 6 「人員計画及び人件費一覧表」
3 条費用の設定			
受水費	4		別紙 7 「受水費一覧表」
除却費	4		別紙 8 「除却費一覧表」
その他費用	4		別紙 9 「3 条費用条件一覧表」
資本勘定及び収益的勘定の条件設定	5	表 5	
財源			
企業債	6		

財政シミュレーションの条件設定

1、基本方針の設定

(1) シミュレーションの期間

平成26年度から平成45年度までとします。

(2) 水源のパターン

シミュレーションを行う水源のパターンは以下の2パターンとします。

(別紙1「財政シミュレーションを行う水源パターンの考え方」参照)

- ◆ 豊井浄水場+柚之内浄水場+県水 (現状維持)
- ◆ 豊井浄水場+県水

(3) 県営水道料金制度

料金制度は、新料金制度 (二段階従量料金制) とします。

(4) 給水人口

平成34年度までは奈良県推計人口を参考にし、平成35年度以降は国立社会保障・人口問題研究所が公表した将来推計人口を参考にします。

2、水需給の見通し及び水確保の設定

(1) 水需給の見通し

◆ 別紙2「水需給見通し」のとおりです。

(2) 水確保の設定

◆ 水源パターン別の水確保計画は、別紙3「水確保計画」のとおりです。

3、施設及び管路の更新費用の設定

水源を選択するに当たっての施設及び管路のシミュレーションは、財政事情を考慮せず耐用年数を優先すること及び現行施設と同規模・同材質で更新することを基本としますが、より現実的な考え方を考慮して行いました。また、更新費用については、標準的な単価による概算費用としました。そのため、この更新がすべて実施更新計画となるものではありません。実施更新計画は、水源が確定するなど今後の水道事業の基本方針決定後に、その方針に基づき十分な検討を行い策定することとなります。

(1) 更新の考え方

① 施設

- ◆ パターン別の更新施設は、別紙4「パターン別更新施設一覧表」のとおりです。
- ◆ 更新時期は、延長耐用年数(※)を経過する翌年度を標準としますが、年度により更新対象施設が多い場合は、施設の状態等を考慮した上で更新年度を平準化します。
- ◆ 更新工事を他の設備と重ねることが望ましいものは、延命メンテを実施することを必須とした上で更新時期を設定します。
- ◆ 施設の状態を考慮して更新を必要とする施設(例外施設)は、耐用年数にかかわらず更新時期を設定します。(表2)

※ 延長耐用年数は、地方公営企業法に基づく耐用年数に対し、アセットマネジメントの手引きを参照し、当局のメンテナンスレベルを考慮して算出した年数です。
(表3)

表2【例外施設】

施設	パターン①	パターン②
豊井浄水場1系施設	2025年処理水量10,000m ³ で計上	2018年処理水量10,000m ³ で計上
豊井浄水場排水処理施設		2018年新施設にて計上
豊井浄水場2系施設	2028年以降は更新しない	2021年以降は更新しない
杣之内浄水場浄水池	2015年新施設にて計上	
杣之内浄水場ろ過池	2016年新施設にて計上	
杣之内浄水場管理棟	2017年新施設にて計上	
杣之内浄水場薬注	2019年新施設にて計上	
岩屋配水池	2013年SUSにて更新	2013年SUSにて更新

表3【延長耐用年数の算定】※更新年数＝耐用年数×β

項目	延長耐用年数	耐用年数	メンテナンスレベル(x)	Ln(x)	数式
建築構造物(RC造)	56	50	220	5.39	$\beta=0.4027 \cdot \text{Ln}(x)-1.0614$
建築構造物(CB造)	38	34	220	5.39	$\beta=0.4027 \cdot \text{Ln}(x)-1.0615$
土木構造物(Co水槽)	68	60	220	5.39	$\beta=0.4406 \cdot \text{Ln}(x)-1.247$
土木構造物(SS水槽)	51	45	220	5.39	$\beta=0.4406 \cdot \text{Ln}(x)-1.247$
土木構造物(SUS水槽)	51	45	220	5.39	$\beta=0.4406 \cdot \text{Ln}(x)-1.247$
土木構造物(FRP水槽)	11	10	220	5.39	$\beta=0.4406 \cdot \text{Ln}(x)-1.247$
土木構造物(井戸)	11	10	220	5.39	$\beta=0.4406 \cdot \text{Ln}(x)-1.247$
電気設備	23	20	220	5.39	$\beta=0.3483 \cdot \text{Ln}(x)-0.7184$
機械設備	18	15	220	5.39	$\beta=0.2907 \cdot \text{Ln}(x)-0.3401$
計装設備	12	10	220	5.39	$\beta=0.3239 \cdot \text{Ln}(x)-0.5728$

②管路

- ◆良い地盤や良質な土壌などに埋設されている管路の状態は良いと推測されることから、法定耐用年数よりも長い耐用年数があると考えられています。従いまして、このシミュレーションでの管路の更新は、漏水の可能性が高い管路、漏水した場合の影響が大きい管路、また、基幹管路の耐震化を優先し、平成26年度から平成34年度までは、特に優先度の大きい管路を特定し、平成35年度からは平準化して行うこととします。

- ◆杣之内浄水場を廃止する場合は杣之内系の導水管は更新しないものとします。

(2)更新費用の考え方

①施設

- ◆施設の更新費用は、施設ごとの標準単価とし物価変動等は考慮しないこととします。

(別紙4「パターン別更新施設一覧表」の更新費用参照)

- ◆調査費は、更新費用の5%を計上します。

②管路

- ◆管路の更新費用は、口径ごとに算出した1m当たりの単価により算出するものとし、平成26年度から平成34年度までは工事ごとに算出。平成35年度からは、平成26年度から平成34年度までの年度平均額とします。

③更新費用

- ◆水源パターン別の更新費用は、別紙5「更新費用一覧表」のとおりです。

4、人員計画及び人件費の設定

(1) 人員計画

① 人員の考え方

- ◆ 組織、業務（業務量）は、現状を維持するものとし、更新の増加に伴う増員については考慮しないこととします。
- ◆ 4条（資本的収支）職員は水源パターンにかかわらず4人とします。
- ◆ 平成34年度以降の職員数は増減がないものとします。
- ◆ 水源パターン別の浄水課職員の職員数及び削減人員は表4のとおりです。

表4【水源パターン別浄水課職員数】 (人)

水源パターン	職員（正＋臨＋再）			日々雇用	合計	
	正	臨	再			
①豊＋柚＋県	8	7	0	1	2	10
②豊＋県	7	7	0	0	1	8

② 人員計画

- ◆ 水源パターン別の人員計画は、別紙6「人員計画及び人件費一覧表」のとおりです。

(2) 人件費

① 人件費算出の条件

- ◆ 臨時の職員は考慮せず、正職員及び再任用職員のみで算出します。
- ◆ 人件費は、給与、手当、法定福利費、退職給与金、報酬とします。

② 人件費

- ◆ 水源パターン別の人件費は、別紙6「人員計画及び人件費一覧表」のとおりです。

5、3条費用の設定

(1) 受水費

① 受水単価等

- ◆ 基準水量算定式 = $\frac{\text{実績一日最大給水量}}{\text{過去4年平均}} \times \text{計画県水率}(75.8\%) \times 365\text{日} \times 70\%$

- ◆ 基準水量の単価 = 130円/m³

- ◆ 超過水量の単価 = 90円/m³

② 受水費

- ◆ 水源パターン別の受水費は、別紙7「受水費一覧表」のとおりです。

(2) 除却費

① 除却の考え方

- ◆ 更新施設の除却費は、更新費用の5%とし更新年度に計上します。
- ◆ 水源パターンにより必要としない施設の除却費は、更新費用、経過年数、定額法の償却率により算出します。

② 除却費

- ◆ 水源パターン別の除却費は、別紙8「除却費一覧表」のとおりです。

(3) その他3条費用

① 動力費、委託料等3条費用の減少費用の考え方

- ◆ 柚之内浄水場を廃止した場合の減少費用を、平成22年度決算額により算出します。

② 3条費用の減少費用と水源パターン別の3条費用条件

- ◆ 別紙9「3条費用条件一覧表」のとおりです。

6、資本勘定及び収益勘定の条件設定

基本方針の設定、水確保の設定、施設及び管路の更新費用の設定等に基づく、資本的勘定及び収益的勘定の条件設定は、表5のとおりとします。

表5【資本勘定及び収益勘定の条件設定】

科目	シミュレーションの条件
資本勘定	
資本的収入	
企業債	資金不足が生じないように設定する。
国庫補助金	更新費用の30分の7とする。
一般会計繰入金	ゼロ円とする。
その他	
工事負担金	実績から一律10,000千円とする。
分担金	実績から一律40,000千円とする。
他会計補助金	統合水道元金分
固定資産売却代金	予定なし。ゼロ円とする。
資本的支出	
建設改良費	
固定資産費	
本工事費	別紙5「更新費用一覧表」のとおり。
固定資産購入費	
工具器具備品費	実績から一律1,000千円とする。
量水器費	実績から一律2,000千円とする。
事務費	
職員給与費	別紙6「人員計画及び人件費一覧表」のとおり。
企業債償還金	既往債元金
収益勘定	
収益的収入	
給水収益	
水道料金	供給水量 × 1 m ³ 当り単価
供給水量	別紙2「水需給見通し」の有収水量のとおり。
1 m ³ 当り単価	H24年度決算を参照。一律250円とする。
その他	
受託工事収益	支出と相殺。ゼロ円とする。
その他の営業収益	H23年度予算参照。一律2,500千円とする。
営業外収益	
受取利息	
預金利息	実績から一律800千円とする。
他会計補助金	統合水道利息分
雑収益	支出と相殺。ゼロ円とする。
特別利益	考慮しない。ゼロ円とする。
収益的支出	
人件費	別紙6「人員計画及び人件費一覧表」のとおり。
電力費	別紙9「3条費用条件一覧表」の動力費のとおり。
薬品費	別紙9「3条費用条件一覧表」の薬品費のとおり。
受水費	別紙7「受水費一覧表」のとおり。

県水受水量	別紙3「水確保計画」の県水受水量のとおり。
1m ³ 当り単価	一律130円とする。(基準水量を超える場合は90円)
修繕費(材料費含む)	別紙9「3条費用条件一覧表」の修繕費のとおり。
委託料	別紙9「3条費用条件一覧表」の委託料のとおり。
その他	
その他作業費	別紙9「3条費用条件一覧表」のその他のとおり。
受託工事費	収入と相殺。ゼロ円とする。
支払利息	
企業債利息	既往債利息
減価償却費	
有形固定資産減価償却費	別紙5「更新費用一覧表」による。
資産減耗費	
固定資産除却費	別紙8「除却費一覧表」のとおり。
棚卸資産減耗費	別紙9「3条費用条件一覧表」の棚卸資産減耗費のとおり。
その他	
その他営業費用	考慮しない。ゼロ円とする。
その他営業外費用	
雑支出	収入と相殺。ゼロ円とする。
不用品売却減価	考慮しない。ゼロ円とする。
特別損失	
過年度損益修正損	別紙9「3条費用条件一覧表」の過年度損益修正損のとおり。
予備費	考慮しない。ゼロ円とする。

7、財源

- (1) 国庫補助を含めた設定条件で財政見通しを作成した結果、補てん財源が不足する場合は、企業債の借入により財源を確保するものとします。
- (2) 企業債の償還期間、利率等は以下のとおりとします。
 - 償還期間：25年（当初5年間は猶予（利息のみ発生））
 - 利率：2.0%
 - 借入単位：千万円（百万の位を切り上げ）

水源パターン別財政見通し

条件設定により算出した水源パターン別の財政見通しは、別紙10「水源パターン別財政見通し」及び表6のとおりです。

表6【水源パターン別財政見通し比較表】

単位：千円

項 目	水源のパターン		差 (パターン① -パターン②)	
	パターン① 豊井+杣之内+県水	パターン② 豊井+県水		
給水原価(円/m ³)	250	256	▲ 6	
収益的収入	給水収益	38,797,791	38,797,791	0
	その他	103,627	103,627	0
	計	38,901,418	38,901,418	0
収益的支出	人件費	5,202,900	5,146,900	56,000
	受水費	10,777,000	14,400,760	▲ 3,623,760
	動力費	940,000	440,000	500,000
	薬品費	240,000	160,000	80,000
	支払利息	766,929	697,786	69,143
	減価償却費	15,199,200	13,857,679	1,341,521
	その他	5,740,000	5,100,000	640,000
	計	38,866,029	39,803,125	▲ 937,096
資本的収入	企業債	400,000	50,000	350,000
	国庫補助金	3,689,910	2,739,917	949,993
	その他	1,773,676	1,773,676	0
	計	5,863,586	4,563,593	1,299,993
資本的支出	改良費	16,577,900	12,506,500	4,071,400
	元金償還金	3,639,850	3,579,601	60,249
	計	20,217,750	16,086,101	4,131,649

財政シミュレーションを行う水源パターンの考え方

シミュレーション1

■条件

施設の更新については、シミュレーションの公平性を確保するため、シミュレーション期間の初年度において、すでに耐用年数を経過している施設はシミュレーション初年度に更新を行うという条件としました。

■結果

この条件では、更新する施設が多いほど財政的には不利になるため、更新施設の一番多いパターン①が他のパターンより財政的には不利になります。

シミュレーション2

■条件

他の設備の更新時期と調整すること、施設の現状を考慮し更新規模及び更新時期を設定することなど、より現実に近い条件とします。

■結果

この条件では、シミュレーション1の条件と比較した場合、更新施設が多いパターンほど逆に財政的には有利になります。

シミュレーション1において、すでにパターン①より給水原価が上回っているパターン③とパターン④は、シミュレーション2の条件でシミュレーションした場合、パターン①の給水原価より安くなることはありません。

パターン②は、20年後がパターン①より安かったため、シミュレーション2の条件でシミュレーションした場合、20年間の平均給水原価がパターン①より安くなるか高くなるかはわかりません。

以上のことから、パターン①とパターン②について、シミュレーション2の条件で再度、シミュレーションを行います。

【図】水源パターン別更新施設図

	パターン① 【豊+柚+県】	パターン② 【豊+県】	パターン③ 【柚+県】	パターン④ 【県水一本】
豊井浄水場施設	更新	更新		
柚之内浄水場施設	更新		更新	
配水施設	更新	更新	更新	更新

【表】シミュレーション1と2の給水原価比較表

区分	給水原価				
	パターン① 【豊+柚+県】	パターン② 【豊+県】	パターン③ 【柚+県】	パターン④ 【県水一本】	
シミュレーション1	10年間平均	1 254	2 258	3 281	4 292
	20年間平均	2 267	1 262	4 288	3 287
シミュレーション2	10年間平均	?	?	①より高い	①より高い
	20年間平均	?	?	①より高い	①より高い

水確保計画

①【豊井+杣之内+県水】（現状維持）

項目	単位					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	H42年度	H43年度	H44年度	H45年度
年間配水量	千m ³ /年	水需給計画より				9,014	8,923	8,857	8,792	8,727	8,662	8,597	8,536	8,475	8,385	8,295	8,206	8,116	8,030	7,944	7,858	7,772	7,686	7,600	7,517
うち県水受水量	千m ³ /年					4,800	4,700	4,700	4,600	4,600	4,500	4,400	4,400	4,300	4,200	4,100	4,100	4,000	3,900	3,800	3,700	3,600	3,600	3,500	3,400
うち自己配水量	千m ³ /年	14,400m ³ /日				4,214	4,223	4,157	4,192	4,127	4,162	4,197	4,136	4,175	4,185	4,195	4,106	4,116	4,130	4,144	4,158	4,172	4,086	4,100	4,117
一日平均自己配水量	m ³ /日					11,545	11,570	11,389	11,485	11,307	11,403	11,499	11,332	11,438	11,466	11,493	11,249	11,277	11,315	11,353	11,392	11,430	11,195	11,233	11,279

②【豊井+県水】

項目	単位					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	H42年度	H43年度	H44年度	H45年度
年間配水量	千m ³ /年	水需給計画より				9,014	8,923	8,857	8,792	8,727	8,662	8,597	8,536	8,475	8,385	8,295	8,206	8,116	8,030	7,944	7,858	7,772	7,686	7,600	7,517
うち県水受水量	千m ³ /年					6,222	6,134	6,071	6,009	5,947	5,885	5,823	5,765	5,706	5,621	5,534	5,449	5,363	5,281	5,199	5,117	5,034	4,952	4,870	4,791
	千m ³ /年	うち超過水量				▲ 54	▲ 42	3	▲ 40	▲ 5	▲ 15	▲ 29	▲ 44	▲ 60	▲ 102	▲ 148	▲ 187	▲ 223	▲ 250	▲ 272	▲ 295	▲ 320	▲ 344	▲ 369	▲ 391
うち自己配水量	千m ³ /年	豊：9000m ³ /日				2,792	2,789	2,786	2,783	2,780	2,777	2,774	2,771	2,769	2,764	2,761	2,757	2,753	2,749	2,745	2,741	2,738	2,734	2,730	2,726
一日平均自己配水量	m ³ /日					7,649	7,641	7,633	7,625	7,616	7,608	7,600	7,592	7,586	7,573	7,564	7,553	7,542	7,532	7,521	7,510	7,501	7,490	7,479	7,468

参考【基準水量算定表】

項目	単位	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	H42年度	H43年度	H44年度	H45年度
実績1日最大配水量	m ³ /日	33,261	33,109	30,939	32,331	31,196	30,869	30,555	30,329	30,108	29,885	29,663	29,440	29,233	29,023	28,715	28,406	28,100	27,791	27,498	27,203	26,909	26,614	26,319	26,025	25,743
4年平均	m ³ /日						32,410	31,893	31,333	31,237	30,737	30,465	30,219	29,996	29,774	29,555	29,339	29,102	28,844	28,561	28,253	27,948	27,648	27,350	27,056	26,761
計画1日最大県水量	m ³ /日						24,567	24,175	23,750	23,678	23,299	23,092	22,906	22,737	22,569	22,403	22,239	22,059	21,864	21,649	21,416	21,185	20,957	20,731	20,508	20,285
基準水量	千m ³ /年						6,276	6,176	6,068	6,049	5,952	5,900	5,852	5,809	5,766	5,723	5,682	5,636	5,586	5,531	5,471	5,412	5,354	5,296	5,239	5,182

パターン別更新施設一覧表

★：新施設

△：未更新施設を含む

施設名	施設内訳名	更新費用 (百万円)	施設内容	パターン	パターン	
				① 豊+杣+県	② 豊+県	
天理ダム		55.4	コンプレッサ制御盤・サンプリング制御盤等	○	○	
豊井浄水場	着水井	75.9	現場操作盤、電動流入流出弁×3台等	△	△	
	1系フロック形成池			×	×	
	★新1系フロック形成池	99.8	RC造226.1m ³ 、流出弁・フロッキュレータ等	○	○	
	2系フロック形成池	42.7	流出弁・フロッキュレータ操作盤等	△	△	
	1系薬品沈澱池	5.3	残留塩素計 ※1	△	×	
	★新1系薬品沈澱池	400.9	RC造528.3m ³ 、排出弁操作盤等	○	○	
	2系薬品沈澱池	9.3	排出弁操作盤、残留塩素計	△	△	
	1系急速ろ過池	5.3	高感度濁度計 ※2	△	×	
	★新1系急速ろ過池	284.5	RC造112.4m ² 、サイフォンフィルタ制御盤等	○	○	
	2系急速ろ過池	144.0	サイフォン機器・真空P・表洗P・下部装置等	△	△	
	1系逆洗水槽			×	×	
	★新1系逆洗水槽	8.2	RC造70m ³ 、電極水位計	○	○	
	2系逆洗水槽	0.3	電極水位計	△	△	
	接合井			×	×	
	排水池	22.9	排水排泥処理操作盤、流入電動弁等	△	△	
	排泥池	16.8	送泥P盤、流入電動弁等	△	△	
	★新排水処理棟	296.0	RC造112m ³ 、汚泥処理盤等		○	
	2号配水池			×	×	
	★新2号配水池	263.4	RC造、流出弁×2台等、水位計	○	○	
	3号配水池	332.9	RC造 3000m ³ 、流出弁操作盤等	△	△	
	送水ポンプ室	7.9	流量計	△	△	
	★新送水ポンプ室	30.2	RC造、送水P盤、送水P(7.5kw)×2台等	○	○	
	管理棟・中央管理センター・薬品棟	1,026.5	引込・受電・変圧・分電・切替・蓄電池、中央監視関係計装、自家発電機等	△	△	
	杣之内浄水場	着水井・薬品混和地・洗浄水槽	144.0	攪拌機操作盤・洗浄P盤、電動流入弁・フラッシュミキサー、流量計等	△	×
		1系フロック形成池・沈澱池	55.2	フロッキュレータ動力制御盤、傾斜板等	△	×
2系フロック形成池・沈澱池		63.6	フロッキュレータ動力制御盤・掻寄機現場盤等	△	×	
急速ろ過池				×	×	
★新急速ろ過池		319.5	RC造197.6m ² 、ろ過設備一式等	○		
浄水池				×	×	
★新浄水池		59.2	RC造300m ³ 、水位計・流量計等	△		
排水池		17.9	返送P盤、返送P・流出電動弁等	△	△	
排泥池兼汚泥濃縮槽		35.0	排泥流入弁盤等	△	△	
排水処理棟(貯留槽含)		453.0	RC造180m ² 、濃縮装置関係一式	○	×	
天日乾燥床				×	×	
管理棟(監視室、ポンプ室)				×	×	
★新管理棟(監視室、ポンプ室)		490.5	RC造288m ² 、杣之内監視関係計装等	○		
電気室・自家発室		174.0	引込・受電・変圧・連絡・蓄電池等	△	×	
薬注棟				×	×	
★新薬注棟	106.7	RC造100m ² 、次亜・PAC注入設備関係	○			
1号深井戸(北系)		51.3	φ450×200m、取水現場盤、水中P等	○	×	
2号深井戸(北系)		53.8	φ350×170m、水中P、取水現場盤等	○	×	
3号深井戸(北系)		64.3	φ350×174m、テレメータ、水中P等	○	×	
5号深井戸(直送)		62.7	φ350×170m、水中P、取水現場盤等	○	×	
7号深井戸(北系)		73.2	φ350×201.5m、引込&保安・取水現場盤等	○	×	
8号深井戸(北系)		66.9	φ350×200m、引込&保安・取水現場盤等	○	×	
9号深井戸(北系)		48.8	φ350×180m、引込&保安・取水現場盤等	○	×	

施設名	施設内訳名	更新費用 (百万円)	施設内容	パターン ① 豊+杣+県	パターン ② 豊+県
10号深井戸（北系）		49.7	φ 350(φ 250)×171m、水中P等	○	×
11号深井戸（北系）		61.1	φ 350×196m、電磁流量計・水位計等	○	×
12号深井戸（直送）		56.0	φ 450(φ 300)×200m、水中P等	○	×
13号深井戸（直送）		73.9	φ 350×220m、電磁流量計・水位計等	○	×
14号深井戸（直送）		68.3	φ 350×200m、水中P等	○	×
15号深井戸（北系）		74.2	φ 350×200m、磁流量計・水位計等	○	×
田町導水ポンプ	ポンプ井	4.0	超音波水位計	△	×
	ポンプ室	369.4	RC造 144m ² 、引込・受電・変圧・導水P盤等	○	×
滝本低区配水池	配水池	29.8	送水P盤、電磁流量計・水位計	△	△
滝本高区配水池	配水池	36.8	引込&保安、電磁流量計・超音波水位計等	△	△
石上北県水受水池	受水池	5.3	水位計	△	△
	管理棟	141.5	引込・無停電・蓄電池・補機、流入電動弁等	△	△
石上北低区配水池No.1	配水池	27.7	水位計、流入・配水流量計	△	△
石上北低区配水池No.2	配水池	23.5	流入流出電動弁・緊急遮断弁	△	△
	管理棟	77.1	流量調整・緊急遮断・無停電等	△	△
岩屋ポンプ場	ポンプ室	22.9	CB造10m ² 、引込&保安・送水P盤、送水P等	○	○
岩屋配水池	配水池	6.4	FRP製 43m ³ 、電極水位計	○	○
東部送水第1ポンプ場		161.9	引込・受電・変圧・送水P盤、送水P等	○	○
東部送水第2ポンプ場	ポンプ井	3.1	超音波水位計	△	△
	管理棟	231.7	引込・受電・変圧・送水P盤、送水P等	△	△
東部送水第3ポンプ場	ポンプ井	3.1	超音波水位計	△	△
	管理棟	224.4	引込・受電・変圧・送水P盤等	△	△
東部配水池	配水池	24.9	緊急遮断弁	△	△
	管理棟	41.9	次亜注入P制御盤、次亜P、流量計等	△	△
山田配水池	配水池	23.2	引込&保安、電磁流量計・水位計等	△	△
別所ポンプ場	ポンプ井	4.2	水位計	△	△
	管理棟	45.7	引込&保安・送水P盤、送水P等	△	△
別所配水池	配水池	14.8	引込&保安、電磁流量計・水位計等	△	△
長滝配水池	配水池	27.2	引込&保安、電磁流量計・水位計等	△	△
荻原配水池	配水池	22.3	引込&保安・無停電、電磁流量計・水位計等	△	△
藤井ポンプ場	ポンプ井	2.0	水位計	△	△
	管理棟	18.5	引込&保安・送水P盤、送水P等	△	△
藤井配水池	配水池	15.4	引込&保安、電磁流量計・水位計等	△	△
木堂加圧ポンプ場	ポンプ室	28.8	引込&保安・加圧P盤、加圧P等	△	△
萱生加圧ポンプ場	ポンプ室	30.7	引込&保安・加圧P盤、加圧P等	△	△
園原南県水受水池	受水池	8.4	水位計	△	△
	管理棟	150.2	引込&保安・CVCF・蓄電池、緊急遮断弁等	△	△
園原配水池	配水池	538.3	RC造4300m ³ 、流入流出電動弁・緊急遮断弁等	○	○
園原ポンプ場	ポンプ室	36.3	プレハブ10m ² 、送水P盤、送水P等	○	○
園原町配水池	配水池	10.6	引込&保安、水位計	△	△
石上町水圧調整弁		46.4	引込&保安・流量調整盤、φ 350電動水調弁等	○	○
豊井町水圧調整弁		35.3	引込&保安・流量調整盤、φ 250電動水調弁等	○	○
布留町水圧調整弁		35.3	引込&保安・流量調整盤、φ 250電動水調弁等	○	○
杣之内町水圧調整弁		44.9	流量調整盤、φ 350電動水調弁等	○	○
南行水圧調整弁		39.4	引込&保安・流量調整盤、φ 300電動水調弁等	○	○
38母屋水圧調整弁		34.6	引込&保安・流量調整盤、φ 300電動水調弁等	○	○
豊田町水圧調整弁		40.2	引込&保安・流量調整盤、電磁流量計等	○	○
樺本町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
森本町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
嘉幡町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
庵治町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
遠田町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
福住町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
山田町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○
藤井町水質モニター		13.4	自動水質モニター	○	○

パターン別更新施設一覧表（別紙4の詳細）

※白抜きはパターン①のみ、白抜き斜めはパターン②のみ

施設名	施設内訳名	施設内容	耐用年数		更新年度			更新費用 (百万円)	豊+袖+県	豊+県
			法定	延長					①	②
天理ダム		天理ダム							×	×
		コンプレッサ・サンプリング制御盤	20	23	H34			6.0	○	○
		空気揚水筒・サンプリングP等	15	18	H31			23.4	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H35			6.6	○	○
		水質監視装置	10	12	H37			19.4	○	○
豊井浄水場	着水井	RC造 12.9m3	60	68					×	×
		現場操作盤等	20	23	H30			7.9	○	○
		電動流入流出弁×3台等	15	18	H44			28.0	○	○
		水質計器(濁度、pH、アルカリ度等)	10	12	H29	H31	H44	21.0	○	○
		流出電磁流量計等	10	12	H25	H33		19.0	○	○
	1系フロック形成池	RC造 400m3	60	68					×	×
		流出弁操作盤	20	23					×	×
	★新1系フロック形成池	RC造 226.1m3	60	68	H30	H37		57.1	○	○
		流出弁・フロッキュレータ操作盤	20	23	H30	H37		9.7	○	○
		フロッキュレータ	15	18	H30	H37		33.0	○	○
	2系フロック形成池	RC造 226.1m3	60	68					×	×
		流出弁・フロッキュレータ操作盤	20	23	H30			9.7	○	○
		フロッキュレータ	15	18	H31			33.0	○	○
	1系薬品沈澱池	RC造 910m3	60	68					×	×
		傾斜板等	15	18					×	×
		残留塩素計 ※1	10	12	H29			5.3	○	×
	★新1系薬品沈澱池	RC造 528.3m3	60	68	H31	H38		27.6	○	○
		排出弁操作盤	20	23	H31	H38		4.0	○	○
		傾斜板・電動排泥弁等	15	18	H31	H38		364.0	○	○
		残留塩素計 ※1	10	12	H33	H40	H44	5.3	○	○
	2系薬品沈澱池	RC造 528.3m3	60	68					×	×
		排出弁操作盤	20	23	H30			4.0	○	○
		傾斜板・電動排泥弁等	15	18					×	×
		残留塩素計	10	12	H29	H40		5.3	○	○
	1系急速ろ過池	RC造 35m2	60	68					×	×
		ろ過池制御盤	20	23					×	×
		洗浄P(37kw)×3・下部装置等	15	18					×	×
		流量計	10	12					×	×
		高感度濁度計 ※2	10	12	H31			5.3	○	×
	★新1系急速ろ過池	RC造 112.4m2	60	68	H32	H39		133.4	○	○
		サイオンフィルタ制御盤	20	23	H32	H39		7.1	○	○
		サイオン機器・真空P・表洗P・下部装置等	15	18	H32	H39		136.0	○	○
		流量計	10	12	H32	H39		2.7	○	○
		高感度濁度計 ※2	10	12	H33	H44		5.3	○	○
	2系急速ろ過池	RC造 112.4m2	60	68					×	×
		サイオンフィルタ制御盤	20	23					×	×
		サイオン機器・真空P・表洗P等	15	18	H26			136.0	○	○
		流量計	10	12	H26	H38		2.7	○	○
	1系逆洗水槽	RC造 150m3	60	68					○	○
		高感度濁度計	10	12	H30	H43		5.3	○	○
	★新1系逆洗水槽	RC造 150m3	60	68					×	×
		水位計	10	12					×	×
	2系逆洗水槽	RC造 70m3	60	68	H32	H39		7.9	○	○
		電極水位計	10	12	H32	H39		0.3	○	○
	接合井	RC造 70m3	60	68					×	×
		電極水位計	10	12	H37			0.3	○	○
	排水池	RC造 36.9m3	60	68					×	×
現場操作盤		20	23					×	×	
池返送P		15	18					×	×	
排泥池	RC造 302.1m3	60	68					×	×	
	排水排泥処理操作盤	20	23	H33	H35		7.9	○	○	
	流入電動弁	15	18	H26	H33		5.0	○	○	
	返送P×2台	15	18	H35			10.0	○	○	
★新排水処理棟	RC造 821.5m3	60	68					×	×	
	送泥P盤	20	23	H26	H33		2.0	○	○	
	流入電動弁等	15	18	H26	H33		6.8	○	○	
	送泥P×2台・ポートP	15	18	H42			8.0	○	○	
	RC造 112m3	50	56	H32			56.0		○	
2号配水池	汚泥処理盤	20	23	H33			20.0		○	
	汚泥処理機械(加圧脱水)	15	18	H33			200.0		○	
	制御設備	10	12	H33			20.0		○	
2号配水池	RC造 2300m3	60	68					×	×	
	流出弁操作盤	20	23					×	×	
	流出弁×2台等	15	18					×	×	
	水位計	10	12					×	×	

施設名	施設内訳名	施設内容	耐用年数		更新年度			更新費用 (百万円)	豊+袖+県		
			法定	延長					①	②	
★	新2号配水池	RC造	60	68	H33	H40		253.2	○	○	
		流出弁×2台等	15	18	H33	H40		7.5	○	○	
水位計		10	12	H33	H40		2.7	○	○		
	3号配水池	RC造 3000m3	60	68	H26			330.2	○	○	
		流出弁操作盤	20	23					×	×	
		流出弁×2台等	15	18					×	×	
		水位計	10	12	H26	H39		2.7	○	○	
	送水ポンプ室	CB造 32m3	34	38					×	×	
		送水P盤	20	23					×	×	
		送水P(7.5kw)×2台	15	18					×	×	
		流量計	10	12	H26			7.9	○	○	
★	新送水ポンプ室	RC造	50	56	H33	H40		8.4	○	○	
		送水P盤	20	23	H33	H40		5.3	○	○	
送水P(7.5kw)×2台		15	18	H33	H40		8.6	○	○		
流量計		10	12	H33	H40		7.9	○	○		
管理棟・中央管理センター・薬品棟	RC造 1381.63m2	引込・受電・変圧・分電・切替・蓄電池等	20	23	H31	H33		161.7	○	○	
		自家発電機・発電機盤	20	23	H31	H33		54.0	○	○	
		1系・2系洗浄P盤等	20	23	H30	H33		11.0	○	○	
		流入流出電動弁盤等	20	23	H30	H33		14.0	○	○	
		次垂注入制御盤	20	23	H39			13.4	○	○	
		PAC注入制御盤	20	23					×	×	
		サブリングP盤等	20	23	H30			6.6	○	○	
		次垂注入設備関係	15	18	H34			47.4	○	○	
		PAC注入設備関係	15	18	H41			30.0	○	○	
		井戸取水関係計装	10	12	H31			43.0	○	○	
		変換機盤等	10	12	H37			11.0	○	○	
		中央監視関係計装(浄水関係)	10	12	H34	H41		251.0	○	○	
		中央監視関係計装(配水関係)	10	12	H34	H41		280.2	○	○	
		中央監視関係計装(山間送配水関係)	10	12	H34	H41		61.0	○	○	
		ITV制御関係計装	10	12	H26	H39	H41	18.0	○	○	
		水質自動測定関係計装	10	12	H37			2.1	○	○	
		袖之内監視関係計装	10	12	H30			2.1	○	×	
中央配水流量計・残留塩素計・pH計	10	12	H33			20.0	○	○			
袖之内浄水場	着水井・薬品混和地・洗浄水槽	RC造 51.8m3	60	68					×	×	
		攪拌機操作盤・洗浄P盤	20	23	H25			32.0	○	×	
		電動流入弁・フラッシュミキサー	15	18	H29			25.0	○	×	
		洗浄水槽流入弁・洗浄P×3台	15	18	H25	H44		34.0	○	×	
		流量計(原水×2、逆洗流入)	10	12	H29	H42		17.0	○	×	
		1系沈澱池流入流量計	10	12	H29	H42		10.5	○	×	
		2系沈澱池流入流量計	10	12	H34			5.5	○	×	
		水質計器(濁度、pH、残留塩素計)	10	12	H25	H26	H28	H36	16.0	○	×
		洗浄水槽水位計	10	12	H29	H42		4.0	○	×	
		1系フロック形成池・沈澱池	RC造 534m3	60	68					×	×
	フロッケータ動力制御盤		20	23	H25			5.3	○	×	
	フロッケータ・傾斜板・排泥弁		15	18	H26	H44		44.6	○	×	
	残留塩素計		10	12	H29	H40		5.3	○	×	
	2系フロック形成池・沈澱池	RC造 551.7m3	60	68					×	×	
		フロッケータ動力制御盤・掻寄機現場盤等	20	23	H45			19.0	○	×	
			フロッケータ・傾斜板・掻寄機・排泥弁	15	18	H40		44.6	○	×	
	急速ろ過池	RC造 129.6m2	60	68					×	×	
		現場操作盤・制御盤	20	23					×	×	
		制御設備	10	12					×	×	
		ろ過流量計	10	12					×	×	
		高感度濁度計 ※3	10	12				×	×		
★	新急速ろ過池	RC造 197.6m2	60	68	H28			52.4	○		
		現場操作盤・制御盤	20	23	H28			57.4	○		
		ろ過設備一式	15	18	H28			161.0	○		
		ろ過計装設備一式	10	12	H28	H42		43.4	○		
		高感度濁度計 ※3	10	12	H33			5.3	○		
浄水池	RC造 528m3	60	68					×	×		
	電動流量調整弁	15	18					×	×		
	水位計・流量計	10	12					×	×		
	送水残留塩素計・pH計 ※4	10	12					×	×		
★	新浄水池	RC造 300m3	60	68	H27			31.7	○		
		水位計・流量計	10	12	H27	H42		17.0	○		
		送水残留塩素計・pH計 ※4	10	12	H29	H42		10.5	○		
排水池	RC造 136.5m3	60	68					×	×		
	返送P盤	20	23	H26			7.9	○	○		
	返送P・流出電動弁等	15	18	H26	H45		10.0	○	○		
排泥池兼汚泥濃縮槽	RC造 150m3	60	68					×	×		
	排泥流入弁盤等	20	23	H26			14.0	○	○		

施設名	施設内訳名	施設内容	耐用年数		更新年度		更新費用 (百万円)	豊+杣+県			
			法定	延長				①	②		
★	排水処理棟(貯留槽舎)	電動流入弁・搔寄機	15	18	H26	H45	21.0	○	○		
		RC造 180m2	50	56	H34		47.0	○	×		
		濃縮装置制御盤・排水処理設備盤等	20	23	H34		27.0	○	×		
		濃縮装置関係一式	15	18	H35		374.0	○	×		
		濃縮汚泥移送P	15	18	H35		5.0	○	×		
	天日乾燥床	RC造 408m3	60	68				×	×		
		RC造 288m2	50	56			-	×	×		
	管理棟(監視室、ポンプ室)	分電盤・切替盤・無停電・蓄電池	20	23			-	×	×		
		送水P盤	20	23			-	×	×		
		送水P(75kw)×4台	15	18			-	×	×		
		ITV制御関係計装	10	12			-	×	×		
		杣之内監視関係計装	10	12			-	×	×		
		井戸取水関係計装	10	12			-	×	×		
		RC造 288m2	50	56	H29		72.4	○			
		分電盤・切替盤・無停電・蓄電池	20	23	H29		93.0	○			
	★	新管理棟(監視室、ポンプ室)	送水P現場盤	20	23	H29		6.8	○		
			送水P盤	20	23	H29		66.0	○		
			送水P(37kw)×3台等	15	18	H29		63.6	○		
			ITV制御関係計装	10	12	H29		43.7	○		
			杣之内監視関係計装	10	12	H30		114.0	○		
			井戸取水関係計装	10	12	H31		3.0	○		
			その他計装関係	10	12	H29		28.0	○		
			電気室・自家発電室	RC造 120m2	50	56				×	×
			引込・受電・変圧・連絡・蓄電池等	20	23	H34		111.0	○	×	
			自家発電機・発電機盤	20	23	H34		63.0	○	×	
	★	薬注棟	RC造 246.55m2	50	56				×	×	
			次垂注入制御盤	20	23				×	×	
			PAC注入制御盤	20	23				×	×	
			次垂注入設備関係	15	18				×	×	
			PAC注入設備関係	15	18				×	×	
RC造 100m2			50	56	H32		51.0	○			
★	新薬注棟	次垂注入制御盤	20	23	H33		13.5	○			
		PAC注入制御盤	20	23	H33		13.5	○			
		次垂注入設備関係	15	18	H33		16.0	○			
		PAC注入設備関係	15	18	H33		12.7	○			
1号深井戸(北系)	改修後2回は、浚渫洗浄のみ	φ 450×200m	10	11	H34		33.0	○	×		
		取水現場盤	20	23	H26		6.0	○	×		
		水中P(15kw)	15	18	H43		6.3	○	×		
		水位計	10	12	H26	H39	6.0	○	×		
2号深井戸(北系)		φ 350×170m	10	11	H30	H42	26.0	○	×		
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H40		9.5	○	×		
		水中P(11kw)	15	18	H30		8.1	○	×		
		テレメータ	10	12	H31		5.3	○	×		
3号深井戸(北系)		φ 350×174m	10	11	H25	H37	38.0	○	×		
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H41		6.7	○	×		
		水中P(22kw)	15	18	H25	H44	7.0	○	×		
		テレメータ	10	12	H31		7.9	○	×		
5号深井戸(直送)		φ 350×170m	10	11	H36		30.0	○	×		
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H33		9.5	○	×		
		水中P(15kw)	15	18	H36		6.3	○	×		
		テレメータ	10	12	H31		2.7	○	×		
7号深井戸(北系)		電磁流量計・水位計	10	12	H36		14.2	○	×		
		φ 350×201.5m	10	11	H33	H45	44.0	○	×		
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H32		10.2	○	×		
		水中P(22kw)	15	18	H42		7.0	○	×		
8号深井戸(北系)		テレメータ	10	12	H31	H44	2.7	○	×		
		電磁流量計	10	12	H33		5.2	○	×		
		水位計	10	12	H33		4.1	○	×		
		φ 350×200m	10	11	H29	H41	31.0	○	×		
9号深井戸(北系)		引込&保安・取水現場盤	20	23	H29		16.2	○	×		
		水中P(15kw)	15	18	H36		6.3	○	×		
		テレメータ	10	12	H31	H44	2.7	○	×		
		流量計・水位計	10	12	H29	H42	10.7	○	×		
10号深井戸(北系)		φ 350×180m	10	11	H32	H44	26.0	○	×		
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H26		9.5	○	×		
		水中P(18.5kw)	15	18	H39		6.6	○	×		
		テレメータ	10	12	H31	H44	2.7	○	×		
10号深井戸(北系)		水位計	10	12	H26	H39	4.0	○	×		
		φ 350(φ 250)×171m	10	11	H35		30.0	○	×		
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H36		6.0	○	×		
		水中P(22kw)	15	18	H42		7.0	○	×		

施設名	施設内訳名	施設内容	耐用年数		更新年度			更新費用 (百万円)	豊+袖+県	
			法定	延長					①	②
		テレメータ	10	12	H31	H44		2.7	○	×
		水位計	10	12	H26	H39		4.0	○	×
11号深井戸(北系)		φ 350×196m	10	11	H34			39.0	○	×
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H37			5.2	○	×
		水中P(22kw)	15	18	H41			6.7	○	×
		テレメータ	10	12	H31	H44		2.7	○	×
		電磁流量計・水位計	10	12	H34			7.5	○	×
12号深井戸(直送)		φ 450(φ 300)×200m	10	11	H35			31.0	○	×
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H35			9.5	○	×
		水中P(30kw)	15	18	H35			8.1	○	×
		テレメータ	10	12	H31	H44		2.7	○	×
		水位計	10	12	H35			4.7	○	×
13号深井戸(直送)		φ 350×220m	10	11	H36			49.0	○	×
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H36			6.6	○	×
		水中P(37kw)	15	18	H43			8.2	○	×
		テレメータ	10	12	H31	H44		2.7	○	×
		電磁流量計・水位計	10	12	H26	H39		7.4	○	×
14号深井戸(直送)		φ 350×200m	10	11	H31	H43		44.0	○	×
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H43			6.0	○	×
		水中P(30kw)	15	18	H38			8.1	○	×
		テレメータ	10	12	H31	H44		2.7	○	×
		電磁流量計・水位計	10	12	H31	H44		7.5	○	×
15号深井戸(北系)		φ 350×200m	10	11	H26	H38		44.0	○	×
		引込&保安・取水現場盤	20	23	H26			10.2	○	×
		水中P(18.5kw)	15	18	H26	H45		6.6	○	×
		テレメータ	10	12	H31	H44		2.7	○	×
		電磁流量計・水位計	10	12	H26	H38		10.7	○	×
田町導水ポンプ	ポンプ井	RC造 435m3	60	68					×	×
		超音波水位計	10	12	H33			4.0	○	×
	ポンプ室	RC造 144m2	50	56	H35			37.6	○	×
		引込・受電・変圧・導水P盤等	20	23	H33			285.2	○	×
		導水P(37kw)×3台等	15	18	H28			31.3	○	×
		計装盤・テレメータ等	10	12	H31			4.0	○	×
	電磁流量計	10	12	H28	H41		11.3	○	×	
滝本低区配水池	配水池	RC造 64m3	60	68					×	×
		送水P盤	20	23	H35			9.5	○	○
		送水P(7.5kw)×2台	15	18	H33	H35		8.2	○	○
		テレメータ	10	12	H40	H42		2.7	○	○
		電磁流量計・水位計	10	12	H33	H35		9.4	○	○
滝本高区配水池	配水池	RC造 130m3	60	68					×	×
		引込&保安等	20	23	H43			5.2	○	○
		給水ユニット(5.5kw)×2台	15	18	H38			8.5	○	○
		テレメータ	10	12	H40			2.7	○	○
		電磁流量計・超音波水位計	10	12	H35			20.4	○	○
石上北県水受水池	受水池	PC造 7000m3	60	68					×	×
		水位計	10	12	H32	H34	H45	5.3	○	○
	管理棟	RC造 516.8m2	50	56					×	×
		引込・無停電・蓄電池・補機等	20	23	H35			73.1	○	○
		流入電動弁・緊急遮断弁	15	18	H32	H34		43.5	○	○
		計装盤	10	12	H32	H34	H45	6.4	○	○
		テレメータ	10	12	H40			5.3	○	○
		流出流量計	10	12	H32	H34	H45	7.9	○	○
	残留塩素計	10	12	H32			5.3	○	○	
石上北低区配水池No.1	配水池	PC造 5700m3	60	68					×	×
		流入流出電動弁・緊急遮断弁	15	18					×	×
		水位計	10	12	H32	H34		2.7	○	○
		流入・配水流量計	10	12	H32	H34	H45	25.0	○	○
石上北低区配水池No.2	配水池	PC造 7000m3	60	68					×	×
		流入流出電動弁・緊急遮断弁	15	18	H32	H34		20.8	○	○
		水位計	10	12	H32	H34	H45	2.7	○	○
	管理棟	RC造 31.6m2	50	56					×	×
		流量調整・緊急遮断・無停電等	20	23	H34			41.9	○	○
		計装盤・テレメータ	10	12	H40			10.2	○	○
	流入・配水流量計	10	12	H32	H34	H45	25.0	○	○	
岩屋ポンプ場	ポンプ室	CB造 10m2	34	38	H29			2.6	○	○
		引込&保安・送水P盤	20	23	H29			10.2	○	○
		送水P(5.5kw)×2台	15	18	H29			7.0	○	○
		テレメータ	10	12	H29	H40		2.8	○	○
		電極水位計	10	12	H29	H42		0.3	○	○
岩屋配水池	配水池	FRP製 43m3	10	11	H25			5.0	○	○
		電極水位計	10	12	H25	H38		1.4	○	○
東部送水第1ポンプ場		引込・受電・変圧・送水P盤等	20	23	H36	H38		90.0	○	○
		送水P(75kw)×2台等	15	18	H34	H36		55.0	○	○

施設名	施設内訳名	施設内容	耐用年数		更新年度		更新費用 (百万円)	豊+袖+県	
			法定	延長				①	②
東部送水第2ポンプ場	ポンプ井	計装盤	10	12	H34	H36	6.3	○	○
		テレメータ	10	12	H40		6.6	○	○
		流量計	10	12	H34	H36	4.0	○	○
	管理棟	RC造 150m3	60	68				×	×
		超音波水位計	10	12	H34	H36	3.1	○	○
		RC造 256m2	50	56				×	×
		引込・受電・変圧・送水P盤等	20	23	H36	H38	160.3	○	○
		送水P(75kw)×2台等	15	18	H34	H36	55.0	○	○
		計装盤	10	12	H34	H36	5.8	○	○
東部送水第3ポンプ場	ポンプ井	RC造 150m3	60	68				×	×
		超音波水位計	10	12	H34	H36	3.1	○	○
		RC造 256m2	50	56				×	×
	管理棟	引込・受電・変圧・送水P盤等	20	23	H36	H38	153.0	○	○
		送水P(75kw)×2台等	15	18	H34	H36	55.0	○	○
		計装盤	10	12	H34	H36	5.8	○	○
		テレメータ	10	12	H40		6.6	○	○
		流量計	10	12	H34	H36	4.0	○	○
		東部配水池	配水池	SS造 3700m3	45	51			
緊急遮断弁	15			18	H34	H36	17.0	○	○
水位計	10			12	H34	H36	7.9	○	○
管理棟	RC造 36.4m2		50	56				×	×
	次垂注入P制御盤		20	23	H26		10.5	○	○
	計装・動力盤		20	23	H34	H36	6.4	○	○
	次垂P等		15	18	H40		8.6	○	○
	計装盤		10	12	H34	H36	5.8	○	○
	テレメータ		10	12	H40		4.0	○	○
山田配水池	配水池	RC造 185m3	60	68				×	×
		引込 & 保安等	20	23	H35	H37	5.2	○	○
		流入電動弁等	15	18	H35	H37	5.8	○	○
		計装盤・テレメータ	10	12	H40		5.1	○	○
		電磁流量計・水位計	10	12	H35	H37	7.1	○	○
別所ポンプ場	ポンプ井	RC造 7m3	60	68				×	×
		水位計	10	12	H35	H37	4.2	○	○
	管理棟	RC造 27.9m2	50	56				×	×
		引込 & 保安・送水P盤	20	23	H35	H37	23.6	○	○
		送水P(7.5kw)×2台等	15	18	H35	H37	16.0	○	○
		計装盤・テレメータ	10	12	H40		3.4	○	○
		電磁流量計	10	12	H35	H37	2.7	○	○
別所配水池	配水池	RC造 182m3	60	68				×	×
		引込 & 保安	20	23	H35	H37	4.5	○	○
		計装盤・テレメータ	10	12	H40		3.4	○	○
		電磁流量計・水位計	10	12	H35	H37	6.9	○	○
長滝配水池	配水池	RC造 88m3	60	68				×	×
		引込 & 保安	20	23	H35	H37	5.2	○	○
		流入電動弁	15	18	H35	H37	5.0	○	○
		計装盤・テレメータ	10	12	H40		2.7	○	○
		電磁流量計・水位計等	10	12	H35	H37	14.3	○	○
菅原配水池	配水池	RC造 152m3	60	68				×	×
		引込 & 保安・無停電	20	23	H35	H37	4.5	○	○
		流入電動弁	15	18	H35	H37	5.0	○	○
		計装盤・テレメータ	10	12	H40		2.7	○	○
藤井ポンプ場	ポンプ井	SUS製 1.5m3	45	51				×	×
		水位計	10	12	H35	H37	2.0	○	○
	管理棟	RC造 22m2	50	56				×	×
		引込 & 保安・送水P盤	20	23	H40		10.2	○	○
		送水P(2.5kw)×2台等	15	18	H35	H37	5.6	○	○
藤井配水池	配水池	計装盤・テレメータ	10	12	H40		2.7	○	○
		RC造 88m3	60	68				×	×
		引込 & 保安	20	23	H40		5.2	○	○
		電磁流量計・水位計	10	12	H35	H37	7.5	○	○
木堂加圧ポンプ場	ポンプ室	RC造 15m2	50	56				×	×
		引込 & 保安・加圧P盤	20	23	H33	H35	9.5	○	○
		加圧P(3.7kw)×3台等	15	18	H40		9.1	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		2.7	○	○
		電磁流量計等	10	12	H33	H35	7.5	○	○
萱生加圧ポンプ場	ポンプ室	RC造 21.4m2	50	56				×	×
		引込 & 保安・加圧P盤	20	23	H33	H35	9.5	○	○
		加圧P(5.5kw)×2台等	15	18	H33	H35	9.1	○	○

施設名	施設内訳名	施設内容	耐用年数		更新年度		更新費用 (百万円)	豊+袖+県	
			法定	延長				①	②
		計装盤	10	12	H33	H35	5.3	○	○
		テレメータ	10	12	H40		2.7	○	○
		電磁流量計等	10	12	H33	H35	4.1	○	○
園原南県水受水池	受水池	RC造 4300m3	60	68				×	×
		水位計	10	12	H35		8.4	○	○
	管理棟	RC造 180.3m2	50	56				×	×
		引込&保安・CVCF・蓄電池	20	23	H33	H35	55.9	○	○
		流入流出電動弁・緊急遮断弁	15	18	H33	H35	52.2	○	○
		計装盤・インターフェイス盤等	10	12	H33	H35	17.1	○	○
		テレメータ	10	12	H40		6.6	○	○
		流出流量計	10	12	H33	H35	13.1	○	○
		残留塩素計	10	12	H30	H43	5.3	○	○
園原配水池	配水池	RC造 4300m3	60	68	H31		473.2	○	○
		引込&保安	20	23	H31		4.5	○	○
		流入流出電動弁・緊急遮断弁	15	18	H31		30.9	○	○
		計装、電動機盤	10	12	H31	H44	10.7	○	○
		電磁流量計(流出、流入)	10	12	H31	H44	19.0	○	○
園原ポンプ場	ポンプ室	フレハブ 10m2	50	56	H31		2.6	○	○
		送水P盤	20	23	H31		11.9	○	○
		送水P(11kw)×2台等	15	18	H31		12.3	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H31	H40	9.5	○	○
園原町配水池	配水池	SUS製 15m3	45	51				×	×
		引込&保安	20	23	H33	H35	5.2	○	○
		水位計	10	12	H34	H35	5.4	○	○
石上町水圧調整弁		引込&保安・流量調整盤	20	23	H32		6.5	○	○
		φ 350電動水調弁	15	18	H32		16.3	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		12.6	○	○
		電磁流量計	10	12	H32		11.0	○	○
豊井町水圧調整弁		引込&保安・流量調整盤	20	23	H34		5.2	○	○
		φ 250電動水調弁	15	18	H34		13.9	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		8.3	○	○
		電磁流量計	10	12	H34		7.9	○	○
布留町水圧調整弁		引込&保安・流量調整盤	20	23	H32		5.2	○	○
		φ 250電動水調弁	15	18	H43		13.9	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		8.3	○	○
		電磁流量計	10	12	H32		7.9	○	○
袖之内町水圧調整弁		流量調整盤等	20	23	H29		5.0	○	○
		φ 350電動水調弁	15	18	H33		16.3	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H29	H40	12.6	○	○
		電磁流量計	10	12	H33		11.0	○	○
南行水圧調整弁		引込&保安・流量調整盤	20	23	H33		5.2	○	○
		φ 300電動水調弁	15	18	H25	H44	15.5	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		10.8	○	○
		電磁流量計	10	12	H33		7.9	○	○
38母屋水圧調整弁		引込&保安・流量調整盤	20	23	H32		4.5	○	○
		φ 300電動水調弁	15	18	H43		13.9	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		8.3	○	○
		電磁流量計	10	12	H43		7.9	○	○
豊田町水圧調整弁		引込&保安・流量調整盤	20	23	H37		5.2	○	○
		φ 350電動水調弁	15	18	H37		16.3	○	○
		計装盤・テレメータ等	10	12	H40		7.7	○	○
		電磁流量計	10	12	H37		11.0	○	○
樺本町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H34		13.4	○	○
森本町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H32	H33	13.4	○	○
嘉幡町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H31	H44	13.4	○	○
庵治町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H26	H38 H39	13.4	○	○
遠田町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H31	H44	13.4	○	○
福住町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H34		13.4	○	○
山田町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H31	H44	13.4	○	○
藤井町水質モニター		自動水質モニター	10	12	H26	H38 H39	13.4	○	○

更新費用一覽表

①【豊井+杣之内+県水】（現状維持）

単位：百万円

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計	
施設更新費用	403.2	48.7	362.1	560.1	223.6	1,049.6	283.2	711.9	732.3	771.0	537.7	208.3	468.5	328.8	549.1	675.3	149.0	86.7	265.8	143.6	8,558.5	
土木・建築	137.4	31.7	52.4	106.0	26.0	519.8	77.0	44.0	119.0	98.6	79.0	95.1	42.3	141.3	261.6	10.4	8.7	14.7	8.7	14.7	1,888.4	
電気	63.1	0.0	57.4	197.2	53.2	232.1	26.4	407.0	260.5	143.0	415.9	20.1	4.0	20.5	30.2	6.7	0.0	11.2	0.0	19.0	1,967.5	
機械	107.2	0.0	192.3	95.6	8.1	99.6	80.6	114.5	243.3	434.5	12.6	49.3	380.6	142.6	78.4	36.7	22.0	42.3	129.1	37.6	2,306.9	
計装	95.5	17.0	60.0	161.3	136.3	198.1	99.2	146.4	109.5	94.9	30.2	43.8	41.6	24.4	178.9	621.5	118.3	18.5	128.0	72.3	2,395.7	
管路更新費用	440.5	468.6	412.5	314.1	191.4	294.8	384.2	258.0	309.5	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	6,831.2
小計	843.7	517.3	774.6	874.2	415.0	1,344.4	667.4	969.9	1,041.8	1,112.6	879.3	549.9	810.1	670.4	890.7	1,016.9	490.6	428.3	607.4	485.2	15,389.7	
調査費	19.9	2.4	18.0	27.6	11.0	52.3	14.1	35.3	36.3	38.2	26.8	10.2	23.3	16.4	27.1	33.5	7.4	4.2	13.1	7.1	424.2	
合計	863.6	519.7	792.6	901.8	426.0	1,396.7	681.5	1,005.2	1,078.1	1,150.8	906.1	560.1	833.4	686.8	917.8	1,050.4	498.0	432.5	620.5	492.3	15,813.9	

②【豊井+県水】

単位：百万円

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計	
施設更新費用	229.9	0.0	0.0	51.1	138.6	1,125.5	413.5	886.0	880.6	339.5	244.8	200.5	415.9	60.9	196.0	30.0	11.0	51.5	139.7	25.0	5,440.0	
土木・建築	93.4	0.0	0.0	2.6	57.1	503.4	197.3	261.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,115.4	
電気	32.4	0.0	0.0	15.2	37.9	20.4	23.3	281.1	53.1	162.7	6.4	48.2	403.3	13.4	15.4	0.0	0.0	5.2	0.0	0.0	1,118.0	
機械	46.0	0.0	0.0	7.0	33.0	463.6	152.3	264.2	125.6	79.5	182.0	53.7	8.5	0.0	17.7	30.0	8.0	27.8	43.5	0.0	1,542.4	
計装	58.1	0.0	0.0	26.3	10.6	138.1	40.6	79.1	701.9	97.3	56.4	98.6	4.1	47.5	162.9	0.0	3.0	18.5	96.2	25.0	1,664.2	
管路更新費用	440.5	322.2	260.8	314.1	149.4	206.8	221.9	185.6	173.7	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	341.6	6,032.6
小計	670.4	322.2	260.8	365.2	288.0	1,332.3	635.4	1,071.6	1,054.3	681.1	586.4	542.1	757.5	402.5	537.6	371.6	352.6	393.1	481.3	366.6	11,472.6	
調査費	11.2	0.0	0.0	2.4	6.8	56.2	20.6	44.2	43.9	16.9	12.1	9.8	20.6	2.9	9.7	1.5	0.5	2.5	6.9	1.2	269.9	
合計	681.6	322.2	260.8	367.6	294.8	1,388.5	656.0	1,115.8	1,098.2	698.0	598.5	551.9	778.1	405.4	547.3	373.1	353.1	395.6	488.2	367.8	11,742.5	

人員計画及び人件費一覧表

①【豊井+杣之内+県水】(現状維持)

単位(金額)：千円

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計	
人数(人)	36	36	36	36	37	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
管理者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
正職員	30	30	29	29	29	30	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	
3条	26	26	25	25	25	26	24	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	
4条	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
再任用職員	5	5	6	6	7	5	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
人件費(3条)	265,900	265,900	259,350	259,350	262,150	265,350	253,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	259,350	5,202,900
管理者	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	132,000
正職員(3条)	228,800	228,800	220,000	220,000	220,000	228,800	211,200	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	4,417,600
再任用職員	14,000	14,000	16,800	16,800	19,600	14,000	19,600	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	333,200
退職給与金	16,500	16,500	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	320,100
職員給与費(4条)	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	704,000

②【豊井+県水】

単位(金額)：千円

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計	
人数(人)	35	35	35	35	36	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
管理者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
正職員	30	30	29	29	29	30	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	
3条	26	26	25	25	25	26	24	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	
4条	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
再任用職員	4	4	5	5	6	4	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
人件費(3条)	263,100	263,100	256,550	256,550	259,350	262,550	250,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	256,550	5,146,900
管理者	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	132,000
正職員(3条)	228,800	228,800	220,000	220,000	220,000	228,800	211,200	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	4,417,600
再任用職員	11,200	11,200	14,000	14,000	16,800	11,200	16,800	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	277,200
退職給与金	16,500	16,500	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	15,950	320,100
職員給与費(4条)	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	35,200	704,000

受水費一覧表

水源パターン		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計 (H26~H45)
①豊井+袖之内+県水	受水量 (千m ³)	4,800	4,700	4,700	4,600	4,600	4,500	4,400	4,400	4,300	4,200	4,100	4,100	4,000	3,900	3,800	3,700	3,600	3,600	3,500	3,400	
	受水費 (千円)	624,000	611,000	611,000	598,000	598,000	585,000	572,000	572,000	559,000	546,000	533,000	533,000	520,000	507,000	494,000	481,000	468,000	468,000	455,000	442,000	10,777,000
②豊井+県水	受水量 (千m ³)	6,222	6,134	6,071	6,009	5,947	5,885	5,823	5,765	5,706	5,621	5,534	5,449	5,363	5,281	5,199	5,117	5,034	4,952	4,870	4,791	
	受水費 (千円)	808,860	797,420	789,500	781,170	773,110	765,050	756,990	749,450	741,780	730,730	719,420	708,370	697,190	686,530	675,870	665,210	654,420	643,760	633,100	622,830	14,400,760

除却費一覽表

①【豊井+杣之内+県水】（現状維持）

単位：百万円

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計
20.0	0.0	2.5	66.6	5.5	62.5	11.7	49.6	51.0	39.9	26.9	44.8	3.6	2.1	13.9	33.8	7.5	4.4	13.2	7.3	466.8

②【豊井+県水】

単位：百万円

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	合計
11.5	478.8	0.0	6.0	44.9	47.0	3.6	19.4	44.3	90.1	12.5	10.3	20.8	3.1	9.5	1.5	0.5	2.7	7.2	1.3	815.0

3条費用条件一覧表

科 目	平成22年度 決 算 額	杣之内浄水場 廃止の場合の 減少費用	シミュレーション条件	
			①豊井+杣之内+県水	②豊井+県水
職員給与費	306,326,594		別紙5「人員計画及び人件費一覧表」参照	
支払利息	154,378,767		別途算出	
減価償却費	659,167,751		別紙4「更新費用一覧表」を参照	
動力費	46,941,117	▲ 25,706,069	47,000千円とする。	22,000千円とする。
修繕費及び材料費	84,003,830	▲ 10,053,800	85,000千円とする。	74,000千円とする。
修繕費		▲ 10,053,800		
材料費				
薬品費	11,166,817	▲ 3,911,419	12,000千円とする。	8,000千円とする。
委託料	147,226,844	▲ 16,640,000	148,000千円とする。	131,000千円とする。
受水費	728,000,000		別紙6「受水費一覧表」参照	
その他	299,627,561	▲ 2,509,080		
受託工事費	128,222,495		収入と相殺。ゼロ円とする。	
資産減耗費	119,490,477			
固定資産除却費	118,761,693		別紙7「除却費一覧表」参照	
棚卸資産減耗費	728,784		800千円とする。	800千円とする。
特別損失	3,705,375			
過年度損益修正損	3,705,375		4,000千円とする。	4,000千円とする。
その他	48,209,214	▲ 2,509,080	50,000千円とする。	46,000千円とする。
被服費		▲ 144,000		
旅費		0		
備消耗品費		0		
燃料費		▲ 21,694		
光熱水費		▲ 218,206		
印刷製本費		0		
通信運搬費		▲ 2,026,080		
賃借料		▲ 52,000		
食糧費		0		
負担金		0		
雑費		▲ 47,100		
合 計	2,436,839,281	▲ 58,820,368		

水質比較表

★★★水源の選択に当たって★★★

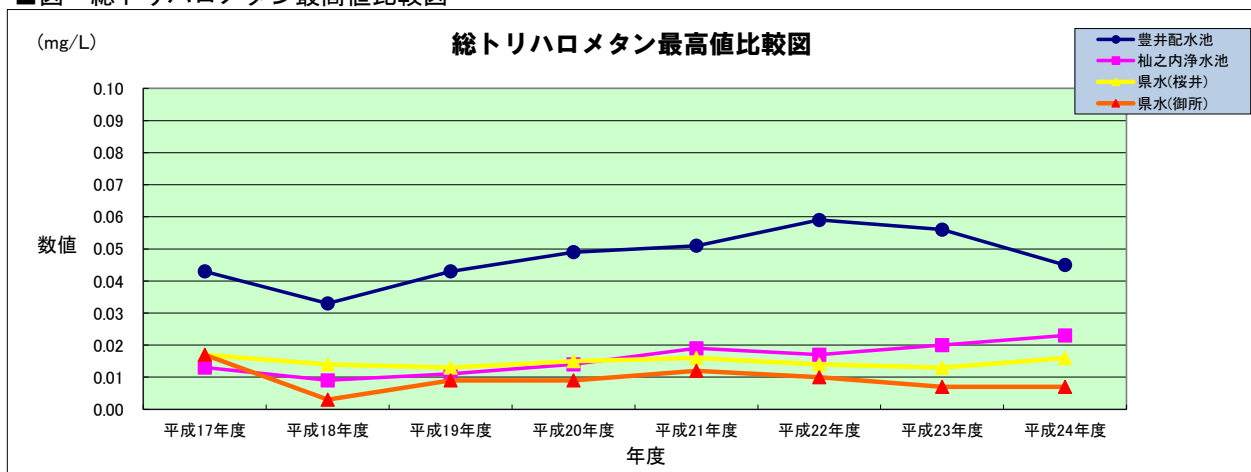
- ◆資料2-① 浄水水質比較表（全項目(50項目)）
- ◆資料2-② 総トリハロメタン最高値比較表
- ◆資料2-③ 有機物（全有機炭素(TOC)）最高値比較表
- ◆参考資料 水源パターン別配水区域図
- ◆参考資料 アンケート結果

総トリハロメタン最高値比較表

■表 総トリハロメタン最高値

項目	水質基準値	場所	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	豊井配水池	0.043 (7, 10月)	0.033 (9月)	0.043 (10月)	0.049 (7月)	0.051 (8月)	0.059 (8月)	0.056 (8月)	0.045 (8月)
		杣之内浄水池	0.013 (5月)	0.009 (1月)	0.011 (4月)	0.014 (7月)	0.019 (8月)	0.017 (8月)	0.020 (8月)	0.023 (8月)
		県水(桜井)	0.017 (9月)	0.014 (10月)	0.013 (11月)	0.015 (8月)	0.016 (5月)	0.014 (10月)	0.013 (8月)	0.016 (9月)
		県水(御所)	0.017 (9月)	0.003 (4, 8, 9月)	0.009 (8月)	0.009 (10月)	0.012 (10月)	0.010 (9月)	0.007 (8月)	0.007 (7月)

■図 総トリハロメタン最高値比較図

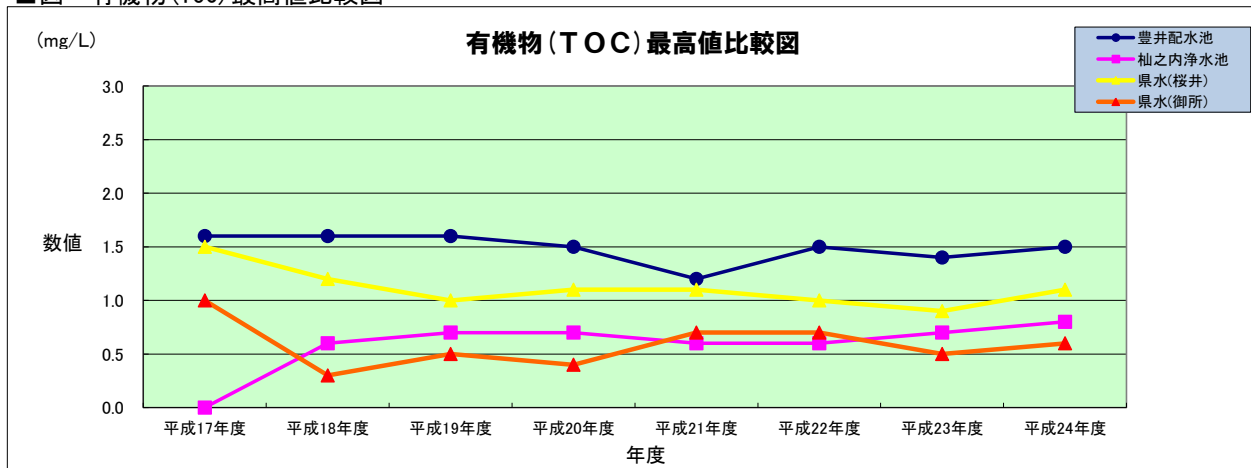


有機物(全有機炭素(TOC))最高値比較表

■表 有機物(TOC)最高値

項目	水質基準値	場所	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
有機物(TOC)	3mg/L以下	豊井配水池	1.6 (10月)	1.6 (9月)	1.6 (7月)	1.5 (7, 11月)	1.2 (8月)	1.5 (8月)	1.4 (8月)	1.5 (8月)
		杣之内浄水池	<0.5 (5, 7, 10, 2月)	0.6 (10, 1月)	0.7 (7, 10, 1月)	0.7 (5, 7, 11月)	0.6 (8月)	0.6 (8月)	0.7 (8月)	0.8 (8月)
		県水(桜井)	1.5 (4, 5月)	1.2 (1, 3月)	1.0 (5, 11, 1, 2月)	1.1 (12月)	1.1 (10月)	1.0 (12, 1月)	0.9 (4, 5, 7, 8, 2, 3月)	1.1 (1月)
		県水(御所)	1.0 (7月)	0.3 (4, 9月)	0.5 (8月)	0.4 (6, 7, 9月)	0.7 (10月)	0.7 (9月)	0.5 (8月)	0.6 (9月)

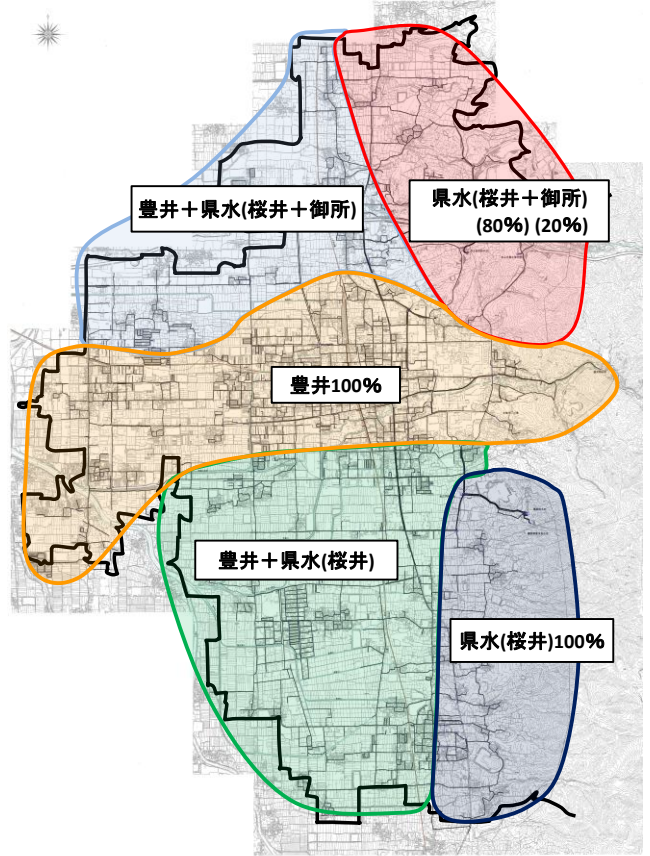
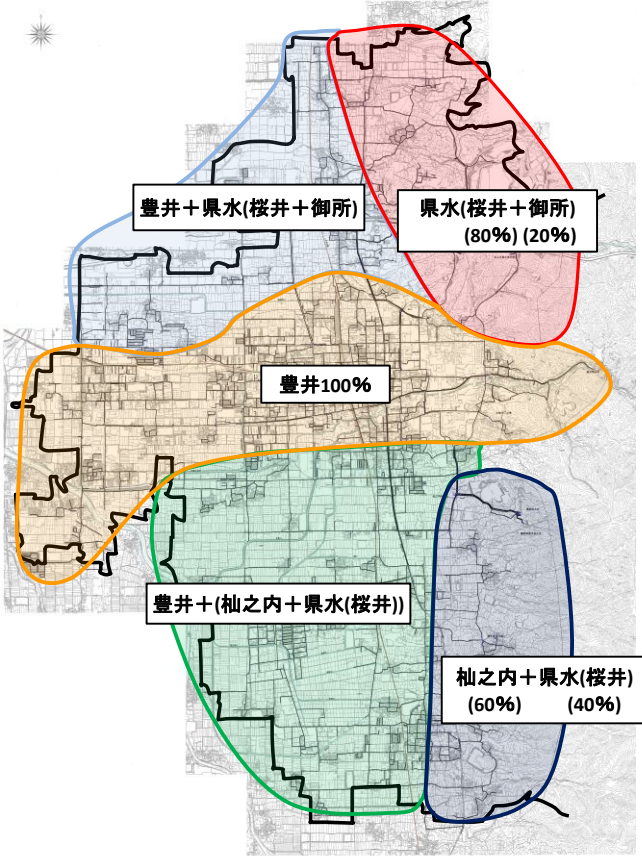
■図 有機物(TOC)最高値比較図



水源パターン別配水区域図（参考資料）

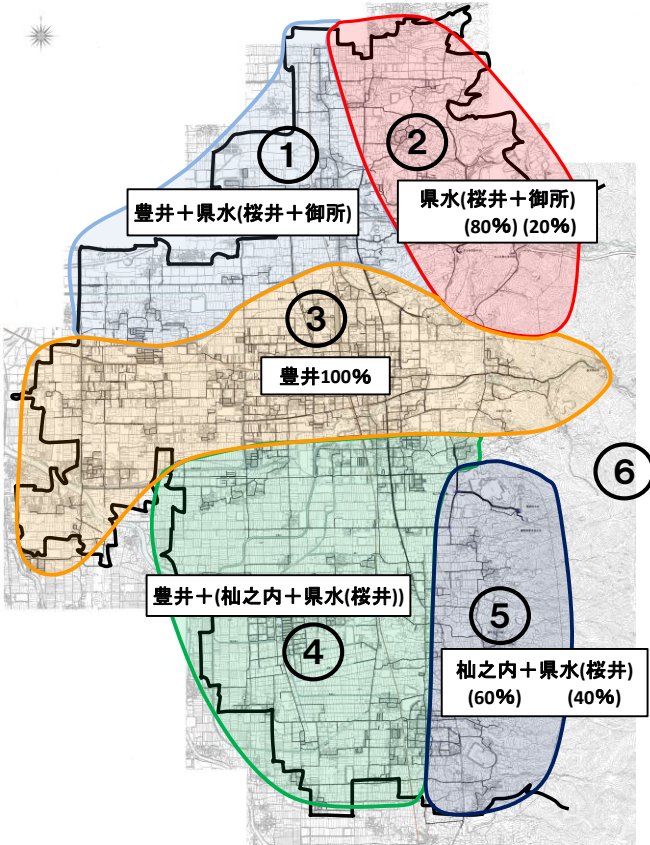
①豊井+杣之内+県水（現状維持）

②豊井+県水



アンケート結果（参考資料）

配水区域図（豊井+杣之内+県水（現状維持））



- ◆実施日：平成25年6月3日・4日（水道週間期間中）
- ◆対象者：水道週間期間中の来局者
- ◆回答数：207人
- ◆回答者の年齢構成

～20歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	無記入	合計
0	3	5	10	22	75	90	2	207

■結果（水道水の味について）

配水区域	おいしい	ふつう	まずい	わからない	無記入
①豊井+県水	4	27	1	0	0
②県水	3	1	0	0	0
③豊井	27	88	1	1	1
④豊井+杣之内+県水	5	29	3	0	0
⑤杣之内+県水	0	7	0	0	0
⑥県水（東部山間地域）	0	1	0	0	0
不明	1	6	0	0	1

■結果（ご家庭で飲用されている水は？）

※複数回答あり

水道水	77.2 %
浄水器使用	11.4 %
ミネラルウォーター	11.4 %
その他	0.0 %

財政シミュレーション等の結果

項目	水源のパターン	
	豊井+杣之内+県水 【パターン①】	豊井+県水 【パターン②】
【概要】		
浄水場廃止年度	現状を維持	H27年度に杣之内浄水場を廃止
自己水割合	H26年度	自己水47%(県水53%)
	H45年度	自己水55%(県水45%)
【財政】		
給水原価	10年間平均	239円
	20年間平均	250円
収益的支出		38,866,029千円 ★千円
	受水費	10,777,000千円 ★千円
	支払利息	766,929千円 69,143千円
	減価償却費	15,199,200千円 1,341,521千円
	その他	12,122,900千円 1,276,000千円
	資本的支出	20,217,750千円 4,131,649千円
改良費		16,577,900千円 4,071,400千円
	元金償還金	3,639,850千円 60,249千円
製造単価	H23年度	◆豊井：66.50円 ◆杣之内：140.62円 ◆県水：152.17円
	H24年度	◆豊井：147.90円 ◆杣之内：93.75円 ◆県水：149.18円
結果	◆財政シミュレーションの結果、パターン①の方が更新施設が多いため、改良費と減価償却費が多くなっています。また、資金不足にならないよう借り入れる企業債についてもパターン①の方が多く、そのため支払利息も多くなっています。しかし、受水費についてはパターン①の方が少なく、20年間の給水原価は、パターン①の方が安いという結果になりました。	
【水質】		
結果	◆各浄水場で項目によっては、数値に多少の差があるが全て基準値内でした。豊井浄水場の、総トリハロメタンと有機物(TOC)が他の浄水場(杣之内、桜井、御所)と比べて数値が高い結果となりましたが、水質基準内であり、現在までの推移から、急激に悪化するとは考えにくく、現時点では特に問題はないものと考えます。	
【危機管理】		
結果	◆平成23年度の水源別の配水量割合は、豊井が約34%、杣之内が約13%、県水が約53%で、豊井と杣之内を合わせた自己水の割合は約47%となります。また、豊井と杣之内を最大限製造した場合でも、自己水の割合は、全体の50%を少し超える位にしかありません。従いまして、県水が給水停止になれば自己水だけでは水量が確保できないため、どちらの水源パターンであっても給水を停止することになりますが、応急給水等においては、パターン①の方がより多く水量を確保することができます。 ◆豊井が給水停止になれば、どちらのパターンでも県水を増量することにより給水は可能ですが、パターン①の場合は、県水より製造単価が安い杣之内をフル稼働しますので、財政面では有利になります。	